

令和6年度

社会福祉法人白浜町社会福祉協議会

事業報告書

(自 令和6年4月1日 ～ 至 令和7年3月31日)



社会福祉法人 白浜町社会福祉協議会

令和 6 年 度 事 業 報 告

令和6年度は、住民の皆さまが、新型コロナウイルス感染症拡大以前の生活を取り戻してきたと実感できる1年となりました。一方、令和6年能登半島地震への被災地支援が継続される中、同一地域で起こった災害として令和6年9月能登半島豪雨災害が発生する等、改めて自然災害の脅威を感じる1年となりました。日常生活においては、地域でのふれあい・いきいきサロン活動等が概ね再開された一方、近隣住民同士や町内会・区等における交流や地域活動が、新型コロナウイルス感染症拡大以前のような形に戻るには、まだまだ多くの時間が必要であると感じる1年でもありました。

地域福祉推進事業においては、災害ボランティアセンターの体制整備をすすめるため、9月に災害ボランティアに関する学習会を開催し、また3月には7年度ぶりとなる「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を実施しました。住民の皆さまや白浜町地域防災課・民生課の協力のもと訓練を開催し、大規模災害発生後の災害ボランティアセンターの重要性を再認識する機会となりました。10月の「第6回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」は、多くの皆さまに会場いただくなか開催され、白浜町社会福祉協議会社会福祉功労者表彰式や住民の皆さんの地域活動を紹介する「地域福祉のひろば」、ボランティアの皆さんによる販売や展示などを展開することができました。また、ふれあい・いきいきサロン事業や地域福祉座談会、ボランティア活動などの住民同士の交流の場や生活支援サポーター養成講座などの研修会など、住民の皆さまと多くの事業を実施することができました。

在宅介護事業では、3年に一度の介護保険制度の改正があり、上位の処遇改善加算の取得を行う等、加算の取得による経営の改善を図りましたが、訪問介護事業所の介護報酬の減額や介護度の高い利用者の利用休止や停止に伴う減収等、厳しい状況が続いております。その中で、白浜町社会福祉協議会内の介護保険等の事業所間の連携と情報共有を図るため、在宅福祉事業担当者会議をはじめ、苦情解決第三者委員会、虐待防止委員会会議の開催やBCP（業務継続計画）の策定、衛生管理委員会による感染症への対応の協議を行いました。また、昨年度から継続して住民組織や町内小中学校の健康教室、福祉教育・福祉体験学習等へ職員の講師派遣を行い、地域福祉の増進に努めました。

適切かつ透明性のある法人運営のために、理事会、評議員会等において、議案の審議を行うとともに、法改正や制度改革等の動きに対応するための情報収集や規程改正を実施しました。職員に対しては、職務に応じた研修を実施し、資質向上に向けた取組を行いました。

令和6年度においても住民主体の地域づくりを支援し、住民の皆さまや地域の関係者と共に、誰もが住み慣れた自宅や地域で安心してその人らしく暮らし続けられる、「㊦だんの㊧らしの㊨あわせ」と、白浜町地域福祉推進計画の基本理念である「ひとりひとりを大切にするまちしらはま」の実現を目指して、一つ一つ取り組みを進めて参りました。

1. 法人組織の運営（経営）基盤の充実

理事会、評議員会を開催し、本会の法人運営に関する重要事項や事業の実施について協議、決定を行った。

①執行機関としての理事会機能の充実

理 事 会 4 回 (理事定数：7名以上15名以内、監事定数：2名以上)

会 議 名 開 催 日	議 長 ・ 出 席 数	議 案 審 議 内 容
第1回理事会 令和6年 6月 6日（木）	議 長：川口祥子 （12名・監事2名）	議案第1号 令和5年度事業報告及び決算の承認について 議案第2号 令和6年度第1号補正収支予算について 議案第3号 評議員候補者の推薦について 議案第4号 令和6年度定時評議員会の招集について 会長職務執行状況
決議の省略による理事会 （第2回理事会） 令和6年 8月 9日（金）		議案第5号 令和6年度第2号補正収支予算について 議案第6号 令和6年度第2回評議員会の招集について
第3回理事会 令和6年12月24日（火）	議 長：榎本和夫 （12名・監事2名）	議案第7号 評議員候補者の推薦について 議案第8号 問題別委員会（白浜町地域福祉推進計画評価委員会）の設置について 会長職務執行状況
第4回理事会 令和7年 3月18日（火）	議 長：川野眞夫 （9名・監事2名）	議案第9号 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 議案第10号 正規職員就業規則の一部改正について 議案第11号 嘱託職員就業規則の一部改正について 議案第12号 職員給料規程の一部改正について 議案第13号 再任用職員就業規則の一部改正について

		議案第14号 パートタイム職員就業規則の一部改正について 議案第15号 登録訪問介護員（登録ヘルパー）就業規則の一部改正について 議案第16号 福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選任について 議案第17号 役員等賠償責任保険契約の締結について 議案第18号 令和6年度第3号補正収支予算について 議案第19号 令和7年度事業計画について 議案第20号 令和7年度収支予算について 議案第21号 令和6年度第3回評議員会の招集について
--	--	--

②議決機関としての評議員会機能の充実

評 議 員 会 3 回 （評議員定数：15名以上31名以内）

会 議 名 開 催 日	議 長 ・ 議 事 録 署 名 人 (敬 称 略) ・ 出 席 数	議 案 審 議 内 容
定時評議員会 令和6年 6月24日（月）	議 長：市川崇博 署名人：山崎恵美子 署名人：七瀧恵子 （25名・監事2名）	議案第1号 令和5年度事業報告及び決算の承認について 議案第2号 令和6年度第1号補正収支予算について

決議の省略による評議員会 (第2回評議員会) 令和6年 8月23日(金)		議案第3号 令和6年度第2号補正収支予算について
第3回評議員会 令和7年 3月26日(水)	議長：竹中義則 署名人：中川敏彦 署名人：廣畑哲 (19名)	議案第4号 令和6年度第3号補正収支予算について 議案第5号 令和7年度事業計画について 議案第6号 令和7年度収支予算について

③各委員会・問題別委員会の設置

企画委員会 1回

企画委員会委員：(大谷博美【委員長】、川口祥子【副委員長】、田井たづ子、西浦敏和、新田喜久、野々田憲市、小川敦司、小森正利)

オブザーバー：会長 冷水喜久夫

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回企画委員会 令和6年 9月13日(金)	大谷委員長以下6名 冷水会長	1. 「第6回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」の開催内容について 2. 「第6回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」における社会福祉協議会会長表彰候補者並びに感謝状授与候補者の審査について 3. その他

広 報 啓 発 委 員 会 1 回

広報啓発委員会委員（川野眞夫【委員長】、田井たづ子【副委員長】、大谷博美、吉田暢子、榎本和夫、薮義昭）

ワザナー：会長 冷水喜久夫

会 議 名 開 催 日	出 席 者 数	協 議 内 容
第 1 回広報啓発委員会 令和 7 年 3 月 1 8 日（火）	川野委員長以下 4 名 冷水会長	1. 令和 6 年度広報啓発活動実施状況について 2. その他

評議員選任・解任委員会 2 回

評議員選任・解任委員：（田井郁也【監事】、國本徹、三角孝【外部委員】、松本隆志【事務局員】）

会 議 名 開 催 日	出 席 者 数	協 議 内 容
第 1 回評議員選任・解任委員会 令和 6 年 6 月 1 4 日（金）	田井郁也以下 4 名	1. 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の選任について 2. その他
第 2 回評議員選任・解任委員会 令和 7 年 1 月 1 0 日（金）	田井郁也以下 4 名	1. 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の選任について 2. その他

地域福祉推進計画評価委員会 1回

地域福祉推進計画評価委員会委員（田井たづ子【委員長】、大谷博美【副委員長】、榎本和夫、小川敦司、新田喜久、廣畑まさみ、山本真、川口祥子、菊本仁和、薮義昭）

オブザーバー：会長冷水喜久夫、和歌山県社会福祉協議会総務企画部企画班主査 鍋田富美

助言者：日本福祉大学 学長補佐 野尻紀恵

事務局（事務局長、地域福祉担当職員4名）

会 議 名 開 催 日	出 席 者 数	協 議 内 容
第1回第4期地域福祉推進計画評価委員会 令和7年 3月12日（水）	田井たづ子委員長以下7名 冷水会長	1. 地域福祉推進計画評価委員会委員長・副委員長の互選について 2. 第4期白浜町地域福祉推進計画の概要について 3. 第4期白浜町地域福祉推進計画の進捗状況について 4. 助言者からの全体の評価について 5. その他

④経営安定化のための財源の確保

⑤会員（一般会員、団体会員、賛助会員）の加入促進など自主財源の確保

・一般会費	4,917 世帯(4793.7 口)	4,793,700 円	（令和5年度 5,038,200 円 前年比 95.1%）
・団体会費	133 件(192.8 口)	964,000 円	（令和5年度 1,009,000 円 前年比 95.5%）
・賛助会費	5 件(5 口)	15,000 円	（令和5年度 24,000 円 前年比 62.5%）
合計:		<u>5,772,700 円</u>	（令和5年度 6,071,200 円 前年比 95.1%）

- ・ 寄附の受付・・・ 2 2 件(うち物品寄附 4 件)
- ・ 一般社団法人生命保険協会和歌山県協会より福祉巡回車 1 台寄贈

⑥情報提供の充実

- ・ 町広報誌「広報白浜」に広報紙「社協だより ふくししらはま」を掲載
- ・ FMビーチステーションで毎週木曜日（12：10～12：15）に「FMふくしだより」を放送
- ・ インターネットのホームページの開設及び適時更新、充実

⑦県市町村社協との連携

- ・ 和歌山県市町村社協連絡協議会へ参画
- ・ 田辺・西牟婁広域事業の実施

⑧役職員研修の実施及び福祉専門職としての資質向上と資格取得の推進

- ・ 各種関係機関主催の研修会への参加・・・【日別行事報告書参照】

⑨災害等に備えた組織基盤の整備と BCP（事業継続計画）への取り組み

2 . 白 浜 町 地 域 福 祉 推 進 計 画 の 推 進

①地域福祉推進計画評価委員会の設置並びに委員会の開催

- ・ 白浜町地域福祉推進計画評価委員会を設置し、委員会を開催した。【P 1－6 記載】

②地域福祉推進計画評価委員会フィールドワークの実施

- ・白浜町地域福祉推進計画推進のためのアドバイザーとの打合せの実施

③地域福祉推進計画の実施状況の確認

- ・白浜町地域福祉推進計画評価委員会にて、計画の概要並びに進捗状況の確認を行った。

④地域住民との話し合いや相談などあらゆる接点からの福祉ニーズの拾い上げと分析

- ・地域に出向いて座談会等を開催し、地域住民、民生委員・児童委員並びにボランティアからの相談などにより把握した福祉ニーズに基づき、地域住民、行政、他の関係機関と連携しながら課題解決に向けた取り組みの推進を図った。
- ・こども家庭センター等児童福祉関係機関との連携会議の実施

開催日：令和6年6月26日（水）

場 所：白浜町社会福祉協議会本部事務所

参加機関：白浜町住民保健課こども家庭センター、白浜町民生課幼児対策室

3 . 住 民 の 助 け 合 い ・ 支 え 合 い 活 動 を 活 性 化 し た 地 域 の 見 守 り ・ 支 援 体 制 づ く り 事 業 の 推 進

①地区担当職員(第2層生活支援コーディネーター)の配置

- ・町内を3地域に区分し、第2層生活支援コーディネーターを配置

②福祉委員活動の推進

- ・福祉委員を委嘱し、福祉課題を抱えて困っている方と関係機関とのつなぎ役として、また、声かけ、訪問などで地域の情報を得ていただく見守り役としての活動をお願いした。

福祉委員数・・・ 4 4 7 名 （白浜：3 2 5 名 日置川：1 2 2 名）

- ・福祉委員会議（地区懇談会）・・・1 4 ヶ所（1 4 地区）
- ・福祉委員長会議・・・4 回開催 福祉委員活動、社協会費、共同募金、歳末たすけあい募金、バザー活動などについて、各地区の福祉委員長（1 6 名）や副委員長（1 7 名）と協議を行った。

③地域福祉座談会（地区懇談会）の開催と支え合いマップづくりの実施

- ・地域住民からのニーズに基づいた座談会、マップづくり活動、啓発活動、フォローアップ活動等を展開した。

日時	地区	内容
4 月 2 3 日（火）	櫛ヶ峯地区	櫛ヶ峯地区抛り所づくりについて
9 月 3 0 日（月）	椿地区	地域福祉座談会 （これからのボランティア活動について）

④民生委員・児童委員、福祉委員、並びに町内会・区との連携強化

⑤地域住民、行政機関との協働による地域福祉の推進

⑥住民の繋がりづくりを目的とした「あいさつ運動」の推進

- ・白浜商工祭でポスターの掲示を行い「あいさつ運動」の推進を図った。

⑦災害に強いまちづくりの推進

- ・白浜町社会福祉協議会災害対策に対する地域づくり助成事業の実施（４地区）

４．ボランティア活動事業の推進

①ボランティアセンター機能の充実・強化

- ・ボランティアセンターにコーディネーターを配置し、他機関との連携・協働を意識し、ボランティアニーズや生活支援ニーズに対して制度の枠にとらわれない様々なコーディネートを行った。

②ボランティアの相談・登録・斡旋

- ・既存のボランティアグループに対する相談・斡旋等の活動支援を行うと共に、人口減少を視野に入れた次代の担い手育成に努めた。
 - ボランティア登録数 延べ３６５名（白浜地区：２８１名、日置川地区：８４名）

③ボランティア活動保険の加入支援

- ・ボランティア活動保険受付 １３団体 ７０２名

④広報紙・ホームページ等を活用した、地域活動情報の提供・啓発

- ・広報紙等を活用し地域の住民に対するボランティア・住民活動情報の提供を行った。
 - 広報紙「社協だより ふくししらはま」にボランティア・住民活動情報や各種セミナーの案内を掲載
 - 社協ホームページ等を活用し、ボランティア・住民活動情報の発信
 - FMビーチステーション「FMふくしだより」によるボランティア・住民活動情報の発信

⑤地域活動を行う個人やグループの活動支援

- ・夏のボランティア体験（児童・生徒へのボランティア体験並びに地域ボランティアとの交流）（8月8日（木））

⑥住民主体の地域活動プログラムの提案（住民による地域活動、地域交流の場づくりボランティアに対する研修会の充実、ボランティア活動の啓発等）

⑦多様な組織間との連携・協働（住民組織・行政機関・NPO法人・企業等）

※主な参加行事（その他は日別行事報告書参照）

名 称	開 催 日	場 所	備 考
コスモスフェスタ	6 月 8 日（土）	白浜会館	
百々千園盆踊り大会	8 月 2 0 日（火）	百々千園	新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止
第6回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル	1 0 月 2 6 日（土） 2 7 日（日）	白浜会館・ 白浜町立総合体育館周辺	
しら浜ふれあい文化祭	1 1 月 3 日（日）	住民交流センター	
ひき川元気まつり	1 1 月 2 3 日（土）	日置川拠点公民館周辺	
ク リ ー ン グ リ ー ン	1 2 月 8 日（日）	日置志原海岸	

⑧災害ボランティアセンターの体制整備の推進

⑨ボランティアセンター活動拠点の整備、本部事務所別館の利用促進

- ・住民の地域活動、住民向け研修、関係団体等への活動支援

- ・白浜町社会福祉協議会本部事務所別館の利用促進に向けたボランティア並びに福祉関係団体に対する啓発活動の実施

⑩白浜町ボランティア連絡協議会（白浜支部・日置川支部）団体事務

- ・白浜支部 18グループ 延べ 281名
- ・日置川支部 10グループ 延べ 84名

5．障がい者福祉、児童福祉、ひとり親世帯等の福祉の推進

①障がい者福祉施設等の活動への協力

- ・白浜コスモスの郷、日置川みどり園、いきいき作業所への協力
コスモスフェスタ （6月8日（土））
- ・南紀はまゆうサポーターズクラブ（南紀はまゆう支援学校）への協力

②障がい者福祉関係団体（機関）への協力

- ・白浜町身体障害者連盟への助成
- ・しらひらバリアフリーアート実行委員会への参画
第4回白良浜deひらひらTシャツアート展（11月2日（土）～5日（火））への協力

③障がい者の生活支援並びに社会参加支援への協力

- ・西牟婁圏域自立支援協議会への参画
- ・基幹相談支援センターにしむろとの連携

- ・西牟婁圏域障害児・者相談センターにじのわとの連携
- ・白浜町障害福祉事業所連絡会への参画

④児童館事業への協力

- ・「第21回わあいわあい子どもまつり」（11月2日（土））

⑤白浜町教育相談室「ふれあいルーム」への協力

- ・拡大会議、定例会議、個別ケース検討会議への参画

⑥子育て支援のための関係機関・団体等との連携及び支援

- ・母子福祉団体への活動助成（母子寡婦福祉連合会）
- ・青少年健全育成活動への協力
白浜町青少年育成町民会議への参画
白浜町青少年育成町民会議への活動助成
- ・紀南里親支援連絡会への参画
- ・くまのっ子児童家庭支援センター「のこのこ」との連携

⑦団体組織支援事業の実施

- ・団体組織支援事業：1団体

6 . 社会的包摂にむけた福祉教育と福祉共育の推進

①「第6回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」及び「令和6年度地域福祉のひろば」の開催

・《第6回 みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル》

テーマ ～さらなる文化と福祉の広がりをめざして～

趣 旨 すべての町民の皆さまにご参加をいただき、生涯学習の必要性を深め、それぞれの地域や職場で「ともに学ぶ」「ともに育む」「ともに支えあう」心を共有できる文化と福祉の香るまちづくりをめざします。

主 催 しら・はぐフェスティバル実行委員会

主 管 白浜町教育委員会・白浜町社会福祉協議会

後 援 白浜町・白浜町議会

開催日：令和6年10月26日（土）・27日（日）

会 場：白浜会館・総合体育館

※名称について：「しら」は①「白」②「学ぶ」から「知る」「調べる」を連想、「はぐ」は①「育む」②「支えあう」から「ハグ」を連想
町民みんなで学び、育ち、支えあい、楽しめるイベント（まつり）になるようにとの願いが込められています。

社会福祉功労者（団体）表彰式

社会福祉功労者 2名 感謝状贈呈者 16名

・《令和6年度地域福祉のひろば》

基調講演 テーマ「隠れた（みえにくい）貧困と地域の役割」

講 師 日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 学部長補佐・准教授 角崎 洋平氏

実践発表 ・地域ボランティアと学校との連携・協力について 白浜町立白浜第二小学校校長

・ボランティアグループ「椿つくし会」の活動について ボランティアグループ「椿つくし会」

・なかよしカフェについて 安宅ボランティア

②保育園児、幼稚園児、小・中学校の児童生徒への福祉教育（共育）の実践支援

・学校などへのボランティア福祉体験学習（出前講座）の実施

学校からの依頼に基づき、小・中学生を対象に、「ふくしの学び」を促すと共に、体験や交流・ワークショップなどを通じて、同じ地域で生活し、共に共感し学びを共有できる場づくりを行った。

学 校 名	学 年	人 数	開 催 日	内 容	協 力 者	人 数
白浜第一小学校	6年生	32名	9月27日（金）	車いす体験学習、認知症サポーター養成講座	保護者	32名
白浜第二小学校	5・6年生	11名	7月16日（火）	七湯会との交流、車いす体験学習	老人クラブ七湯会	11名
	1年生	15名	11月8日（金）	町歩き	地域のボランティア	3名
	1年生	15名	11月12日（火）	町歩き	地域のボランティア	3名
	2年生	17名	11月22日（金）	町歩き	地域のボランティア	3名
	2年生	17名	12月12日（木）	町歩き	地域のボランティア	3名
	3年生	10名	3月13日（木）	昔体験（七輪体験）	地域のボランティア	3名
西富田小学校	6年生	68名	7月8日（月）	車いす体験学習、認知症サポーター養成講座	—	—
北富田小学校	6年生	13名	1月24日（金）	車いす体験学習、白浜町社協の仕事について	地域のボランティア	—
富田小学校	4年生	8名	2月10日（月）	車いす体験学習、白浜町社協の仕事について	地域のボランティア	—
日置小学校	5・6年生	14名	10月4日（金）	認知症サポーター養成講座	保護者	—
安宅小学校	3・4年生	5名	6月24日（月）	高齢者疑似体験	—	—
	1・2年生	6名	6月25日（火）	アイマスク体験	—	—
	5・6年生	2名	6月27日（木）	車いす体験学習	地域のボランティア	—
安居小学校	3・4年生	3名	11月1日（金）	安居小学校中学年防災マップ作り	安居区自主防災組織	1名
日置中学校	全校	21名	1月28日（火）	認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験	—	—

- ・児童・生徒のボランティア活動普及事業の実施 小学校9校、中学校4校へ助成

③学校活動等への協力・支援

- ・児童、生徒のケース会議への協力並びに講師派遣等の実施
- ・白浜第二小学校わくわく体験博 in 湯崎実行委員会、わくわく運動会部実行委員会への参画
5月7日（火）、9月26日（木）
11月30日（土） 白浜第二小学校わくわく体験博 in 湯崎
- ・白浜第二小学校クラブ活動への協力
5月16日（木）、6月20日（木）、10月17日（木）、11月28日（木）、2月13日（木）
- ・学校内における児童、生徒、住民のふれあいの場づくり（サロン活動支援）
富田中学校図書館ボランティア（学校での居場所づくり）への協力
- ・富田中学校育友会主催 とんフェスへの参画（8月24日（土））
- ・白中夏祭り実行委員会主催 白中夏祭りへの参画（9月7日（土））
- ・安居小学校と三舞中学校の地域交流活動

学校と地域との交流事業を継続的に実施し、途切れない学校と地域の連携を支援した。

学 年	開 催 日	内 容	協 力 者	人 数
安居小学校・三舞中学校	6月13日（木）	茶摘み体験	川添地区住民	7名
	10月29日（火）	安居小・三舞中学校・川添地区交流会 茶煎り体験	川添地区住民	10名
	11月 1日（金）	安居小学校3・4年生防災マップ作り	安居区自主防災組織	1名
	1月27日（月）	安居小学校 安居区自主防災組織倉庫見学	安居区自主防災組織	1名

- ・その他の教育機関への協力

学 校 名	開 催 日	内 容	人 数
明誠高校	6 月 4 日 (火)	車いす体験学習	8 名
AWS 動物学院	6 月 7 日 (金)	車いす体験学習、認知症について	3 8 名
紀南看護専門学校	1 1 月 1 2 日 (火)	地域・在宅看護論 暮らしを支える看護『フィールドワーク』	2 名
	1 1 月 1 3 日 (水)		2 名

④住民組織や企業、団体等への福祉学習（研修）・講座開催の推進

- ・在宅福祉課職員の派遣による住民向け出張講座を開催
- ・運動機能教室（介護予防体操） 1 回
- ・令和 6 年度日置川赤十字奉仕団研修会（パッキング）（6 月 1 2 日（水））
- ・白浜町民生委員児童委員協議会日置川支部三舞地区研修会（パッキング）（1 1 月 2 1 日（木））
- ・白浜町民生委員児童委員協議会日置川支部日置地区研修会（パッキング）（1 1 月 2 9 日（金））

7 . 保 健 ・ 医 療 ・ 福 祉 の ネ ッ ト ワ ー ク づ く り の 充 実

①保健・医療・福祉関係機関との連携強化

- ・連携関係会議及び研修への参加
- ・事例検討会への参加
- ・地域ケア会議への参加
- ・地域ケア個別会議への参画

- ・白浜町介護保険サービス提供事業者連絡会への参画
- ・白浜町障害福祉サービス事業所連絡会への参加
- ・白浜町訪問介護事業所連絡会への参加
- ・白浜町居宅介護支援事業所連絡会への参加
- ・白浜町健康づくり推進会議健康推進協議会への参画
- ・白浜町認知症総合支援事業検討会議への参画
- ・自殺防止対策会議への参画及び三段壁周辺パトロールへの協力
- ・白浜町環境保全協議会への参画

8 . 福 祉 総 合 相 談 、 生 活 困 窮 者 並 び に 判 断 能 力 の 十 分 で な い 方 へ の 相 談 援 助 の 充 実

①福祉相談所の開設

- ・一般相談（福祉・生活相談）及び専門相談（法律・人権・財産・登記・成年後見）を、担当者を配置して実施した。
- ・電話相談も含め常時相談受け付け体制を確保した。
- ・福祉相談員会議の実施

開催日：令和7年2月20日（木）

場 所：白浜町社会福祉協議会本部事務所

○相談実施場所 白浜地区：本部事務所、青少年研修センター

日置川地区：高齢者生活福祉センター夢の里

○相談担当者 福祉相談員11名（民生委員・児童委員）、弁護士1名、司法書士1名、人権擁護委員、法務局職員）

【相談所の月別相談実績】

開催月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
令和 6 年度	3	4	5	6	5	3	6	6	3	3	2	2	48
令和 5 年度	3	6	4	5	0	3	1	6	8	6	5	3	50
前年比	100%	67%	125%	120%	0%	100%	600%	100%	38%	50%	40%	67%	96%

【相談所の相談内容別実績】

相談内容	生計	多重債務等	貸金	家賃未払い	生命保険	住宅ローン	年金	職業・生業	住宅・土地	家族	離婚	健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	事故	母子保健	児童福祉・青少年	教育・福祉	障がい児者	相続	苦情	その他	計
件数	0	7	0	0	1	0	0	3	8	2	1	0	2	0	4	0	0	0	0	0	0	16	1	3	48

②常時相談受付体制の確保

- ・電話相談も含めた、常時相談の受付体制の確保

③生活福祉資金貸付事業（実施主体：和歌山県社会福祉協議会）の実施

- ・令和 7 年 3 月 3 1 日現在 貸付件数 延べ 25 件 償還完了 2 件
- ・令和 6 年度における貸付件数： 10 件（総合支援資金生活支援費 2 件、緊急小口資金 2 件、福祉費生活保護世帯向け 5 件、福祉費療養経費 1 件）
貸付総額：1,136,432 円
- ・貸付滞納者への償還指導並びに状況把握による支援

④生活福祉資金特例貸付債務世帯へのフォローアップ支援の実施

特例貸付・・・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金で困窮している世帯に向けた貸付（実施期間：令和2年3月25日～令和4年9月30日）

貸付件数 延べ739件 貸付総額 270,915,000円

内、令和7年3月31日現在 償還免除 延べ357件 償還免除額 129,887,450円 （令和4年度～令和6年度累計）

※非課税世帯、生活保護受給世帯、障害者手帳所持者については、申請により償還免除。また、経済的理由等で償還が難しい場合は償還猶予（1年間）の申請が可能。償還猶予期間終了後にまだ償還が難しい場合は償還猶予の延長の手続きを実施。

償還猶予申請 8件 償還猶予延長 0件

- ・自立相談支援機関及び関係機関との連携を図り、債務管理及び債務世帯への生活支援を実施

⑤生活一時資金貸付事業の実施

- ・令和7年3月31日現在 貸付件数 延べ 9件（滞納件数含む） 償還残額 329,000円

- ・令和6年度における貸付件数 1件 貸付総額 95,000円

⑥生活困窮者支援事業への協力

- ・「令和6年度生活困窮者支援等のための地域づくり事業」受託実施

○要支援者台帳の作成

75歳以上のひとり暮らし高齢者、寝たきりの障がい者、地域で気になる住民の実態把握を行い、要支援者台帳の整備を行った。

○訪問調査票及び実績報告書の作成

実態把握により抽出された要援護者の中で、サービスに結びついていない方に介護保険への紹介、地域支援サービス事業への支援を行った。

○地区担当職員（第2層生活支援コーディネーター）を地域に配置し、地域住民、民生委員・児童委員等からの相談対応の調整を図った。

○生活困窮者支援プロジェクト会議への参画 11回

町内における生活困窮者支援について情報交換や事例検討等を通じて、関係者が現状と課題を共有し、それらを支えるための「施策提言」「新たな社会資源の開発」も視野に入れ今後の対策を検討した。

令和6年度は、生活福祉資金特例貸付の借受人で継続支援を行っているケースについて情報共有を図り、今後の支援方法の検討や役割分担の明確化、連携の強化を図った。

○令和6年度生活困窮者支援等のための地域づくり事業研修会

若年層からの生活困窮者支援への取り組みを進めるため、教職員を対象としたケースの見立て勉強会を開催した。

対象者	開催日	内 容	講 師	人 数
富田中学校教職員 行政職員	6月26日（水）	富中フォーラム（富田中学校におけるケースアセスメント学習会）	日本福祉大学社会福祉学部 学長補佐 野尻 紀恵氏	30名

・生活困窮者支援のための関係団体（機関）との連携・協働

・生活困窮者支援事業（食料品等の現物給付事業）

○緊急に衣食住の支援が必要な経済的困窮者に対して、行政機関や町内の関係団体と連携しながら当面の食料品等の現物支給の体制を整備。

○生活困窮者等への食糧の現物支援事業

生活困窮者支援事業とフードロス問題を一元的に取り組むため、住民の方々からの食料品をご寄付いただき、生活に困窮している方や生活に困窮している方などを支援している団体へ、食料品の提供を行った。

⑦福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）の実施

・判断能力が不十分な高齢者や知的障がい・精神障がいのある方などが安心して生活がおくれるよう定期的に専門員、生活支援員がお伺いし、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を支援した。

新規契約数：0件、解約件数：4件

令和7年3月31日現在 契約実数：25件 生活支援員：4名

・専門員、生活支援員研修会への参加

⑧成年後見制度利用促進に向けた体制整備への協力と法人後見事業の推進

- ・成年後見制度に関連した相談の受付体制の整備
- ・法人後見（成年後見、任意後見等）の推進と体制強化

○成年後見制度に関する相談を受けると共に、家庭裁判所からの推薦依頼に基づき成年後見人の業務を法人として行う法人後見事業を実施した。

令和7年3月31日現在 受任件数：成年後見等 4件（後見3件、保佐1件）

任意後見契約 1件

- ・広報啓発活動の実施
○地域福祉推進受託事業（白浜町成年後見制度普及啓発事業）の実施
- ・権利擁護のための関係機関との連携・協働
成年後見制度及び中核機関に関する研修会へ参加
- ・成年後見利用促進に係る担当者受任調整会議への参画

⑨歳末支援金配分事業の実施

- ・歳末支援金配分事業：55件
- ・生活困窮者支援事業：支援物資（レトルト食品 等）の購入

9. 福祉関係団体（機関）と地域住民の連携による高齢者の社会参加の推進

①高齢者の社会参加の推進と活動支援

- ・白浜町老人クラブ連合会（白浜支部・日置川支部）への協力と連携
- ・単位老人クラブへの活動支援

- ・老人クラブ事業への活動支援

白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「シニアレクリエーション大会」(10月30日(水))への協力

白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「高齢者運動会」(11月8日(金))への協力

白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「気になる高齢者定期見守り活動事業」への協力

白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「歌と踊りのふれあいの場」(3月19日(水))への協力

白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「ペタンク・グラウンドゴルフ交流大会」(3月27日(木))への協力⇒雨天の為延期

白浜町老人クラブ連合会主催「1日遠足」(12月6日(金))への協力

白浜町老人クラブ連合会主催「役員研修会」(2月12日(水))への協力

白浜町老人クラブ連合会主催「グラウンドゴルフ大会」(3月10日(月))への協力

- ・白浜町敬老会への後援・長寿祝い品の配布(開催:9月26日(木) 白浜会館)

②関係機関・団体との連携による高齢者の社会参加の推進

- ・寝たきり高齢者等見舞品贈呈事業:大判バスタオル19枚(白浜地区 15枚、日置川地区 4枚)

- ・愛の日事業の実施

75歳以上のひとり暮らし高齢者(令和5年度より、対象年齢を70歳から75歳に変更)に対して、町内の保育園児・幼稚園児・学童保育が贈り物を作成、民生委員・児童委員により訪問

※対象年齢を75歳以上に引き上げた為、令和4年度までお届けしていた方には引き続き訪問を依頼しお届けした。

○届けた贈り物の数:566個(白浜地区 378個、日置川地区 188個)

- ・おせち料理配布事業:14件(12月31日)

10. 地域住民、行政及び関係機関との連携による災害時における救援体制整備の推進

①白浜町地域防災計画に基づく、避難行動要支援者の情報収集、避難行動要支援者名簿の作成・利用・提供体制を確認し、災害時に的確な避難支援を行える体制づくりへの協力

- ・避難行動要支援者名簿提供機関としての協力

②自主防災組織及び町内会・区の実施する防災訓練等への参画

- ・日置区保小中合同避難訓練（寺山、松原、村島避難場所）
- ・安居区・安居小学校・三舞中学校合同避難訓練・防災学習
- ・富田区防災講演会

③災害ボランティア活動環境整備並びに被災地支援活動の推進

- ・令和6年度白浜町社会福祉協議会災害ボランティア研修会（令和6年9月18日（水））
- ・令和6年度白浜町災害ボランティアセンター設置運営訓練の開催（令和7年2月2日（日））
- ・令和6年度 和歌山県市町村社協連絡協議会 業務課題検討会「災害時の社協活動」への参加
- ・被災地支援（石川県七尾市）

災害ボランティア活動職員派遣（田辺西牟婁社協ボランティアワゴン） 職員5名

（令和6年7月13日（土）令和6年7月14日（日））

※災害ボランティア活動職員派遣に伴う事前説明会（令和6年7月12日（金））

- ・南紀白浜ライオンズクラブとの「災害時におけるボランティア支援に関する協定」の締結

締結日 令和7年2月17日（月）

場 所 ホテルシーモア

④和歌山県社会福祉協議会、田辺・西牟婁災害対応訓練事業等への参画

- ・令和6年度 広域・同時多発災害対応訓練の参加（海南市）
○令和7年2月23日（日）開催
- ・令和6年度 田辺・西牟婁災害対応訓練
○令和7年1月25日（土）開催

⑤「社会福祉協議会における災害時の相互支援協定」に基づく災害救援活動への協力

- ・能登半島地震による被災地への職員派遣（七尾市災害ボランティアセンター）への職員派遣
災害時の相互支援に関する協定に基づく七尾市社協への職員派遣 職員1名（令和6年5月15日（水）～令和6年5月21日（火））
- ・能登半島地震の被災地支援に関する市町村社協情報共有会議への参加

11. 在宅介護事業運営の安定化と充実

①介護予防・日常生活支援総合事業

- ・介護予防ケアマネジメント事業の実施
- ・介護予防・日常生活支援 訪問介護（ホームヘルプサービス）事業の実施
- ・介護予防・日常生活支援 通所介護（デイサービス）事業の実施

②介護保険事業

- ・居宅介護支援（ケアマネジメント）事業の実施
- ・訪問介護（ホームヘルプサービス）事業の実施
- ・通所介護（デイサービス）事業の実施

③障がい福祉サービス事業

- ・障がい者居宅介護サービス・障がい者同行援護サービス（ホームヘルプサービス）
- ・移動支援サービス（移動支援事業）
- ・障がい者デイサービス（日中一時支援事業）

事業実績（事業所別）

【居宅介護支援事業】

居宅介護支援については、事業対象者、要支援・要介護者、家族等からの相談を受け、その心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮しながら調整に努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。

・（居宅サービス計画：総合事業）（事業対象者、要支援1、要支援2）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和6年度	39	42	40	40	37	37	37	40	40	40	39	38	469
	令和5年度	33	32	32	32	33	33	36	36	37	39	40	40	423
	前年比	118%	131%	125%	125%	112%	112%	103%	111%	108%	103%	98%	95%	111%

・（居宅サービス計画：介護保険）（要介護1～5）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和6年度	120	121	121	122	124	126	123	119	119	119	120	122	1,456
	令和5年度	134	133	136	133	131	130	128	129	124	121	122	117	1,538
	前年比	90%	91%	89%	92%	95%	97%	96%	92%	96%	98%	98%	104%	95%

【訪問介護事業】

介護保険法、障害者総合支援法等に基づき、白浜町内の要介護者及び要支援者・事業対象者に対し訪問介護サービスを提供し、個々の能力、地域の状況に応じて自立した日常生活が営めるよう努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。

介護保険法改正に伴い、取得できる加算の見直しを行い、運営改善に努めた。

・訪問型サービス（事業対象者、要支援１、要支援２）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和６年度	58	56	56	52	52	54	57	56	59	55	52	52	659
	令和５年度	48	47	45	47	45	46	52	53	52	51	50	56	592
	前年比	121%	119%	124%	111%	116%	117%	110%	106%	113%	108%	104%	93%	111%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和６年度	368	354	347	363	362	382	390	391	406	337	339	378	4,417
	令和５年度	298	289	303	316	293	285	314	302	307	298	292	336	3,633
	前年比	123%	122%	115%	115%	124%	134%	124%	129%	132%	113%	116%	113%	122%

・訪問介護サービス（要介護１～５）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和６年度	46	50	49	54	53	55	55	53	54	53	53	51	626
	令和５年度	62	63	63	59	61	60	55	55	54	49	49	46	676
	前年比	74%	79%	78%	92%	87%	92%	100%	96%	100%	108%	108%	111%	93%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和6年度	633	673	673	701	668	747	755	787	770	695	658	688	8,448
	令和5年度	939	939	904	827	776	848	810	702	649	612	622	662	9,290
	前年比	67%	72%	74%	85%	86%	88%	93%	112%	119%	114%	106%	104%	91%

・障がい福祉サービス（居宅介護、同行援護）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和6年度	6	6	6	5	5	6	5	6	6	7	6	7	71
	令和5年度	10	10	10	9	8	7	6	7	7	6	7	7	94
	前年比	60%	60%	60%	56%	63%	86%	83%	86%	86%	117%	86%	100%	76%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和6年度	45	40	40	39	39	40	40	42	46	44	58	58	531
	令和5年度	113	119	105	102	99	98	51	49	51	49	48	51	935
	前年比	40%	34%	38%	38%	39%	41%	78%	86%	90%	90%	121%	114%	57%

・障がい者地域支援事業（地域移動支援事業）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和6年度	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	10
	令和5年度	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	10
	前年比	100%	100%	100%	100%	0%	0%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和6年度	8	8	7	2	0	0	6	7	8	8	8	5	67
	令和5年度	7	8	7	3	0	0	9	9	6	7	6	4	66
	前年比	114%	100%	100%	67%	0%	0%	67%	78%	133%	114%	133%	125%	102%

【通所介護事業】

介護保険法、障害者総合支援法等に基づき、白浜町内の要介護者及び要支援者・事業対象者に対し、心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。

介護保険法改正に伴い、取得できる加算の見直しを行い、運営改善に努めた。

・通所型サービス（事業対象者、要支援1、要支援2）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和6年度	15	13	13	12	12	12	13	14	13	13	15	14	159
	令和5年度	12	10	11	11	11	10	12	13	13	12	13	15	143
	前年比	125%	130%	118%	109%	109%	120%	108%	108%	100%	108%	115%	93%	111%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和6年度	83	76	75	72	69	74	76	80	77	73	80	83	918
	令和5年度	55	45	51	56	58	56	60	69	75	55	68	84	732
	前年比	151%	169%	147%	129%	119%	132%	127%	116%	103%	133%	118%	99%	125%

・通所介護サービス（要介護１～５）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和６年度	35	35	31	31	30	32	30	31	28	27	26	29	365
	令和５年度	39	40	40	35	34	36	36	36	33	35	35	35	434
	前年比	90%	88%	78%	89%	88%	89%	83%	86%	85%	77%	74%	83%	84%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和６年度	313	301	275	302	287	295	294	291	250	210	203	247	3,268
	令和５年度	340	365	322	329	328	339	341	314	303	256	316	309	3,862
	前年比	92%	82%	85%	92%	88%	87%	86%	93%	83%	82%	64%	80%	85%

・町単独障がい者デイサービス

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和６年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
	令和５年度	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	前年比	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	60%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	令和６年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	13	21
	令和５年度	4	5	5	4	4	0	0	0	0	0	0	0	22
	前年比	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	95%

④在宅生活援助事業

⑤苦情解決事業

- ・ 苦情解決責任者、苦情解決受付担当者の設置
- ・ 苦情解決第三者委員の設置
- ・ 「苦情解決第三者委員会議」を開催し、居宅サービス事業の状況報告を行った。

⑥各事業所による連携強化の実施

- ・ 在宅福祉事業担当者（管理者）会議の実施
- ・ 職員の資質及び経営意識の向上を図るための研修等の実施

在宅福祉事業担当者会議において、各事業所の運営状況の確認を行うと共に、事業所情報の共有を行い、事業所間の連携を図りながら運営の改善をすすめた。又、各事業所で行う研修を增強し、職員の資質及び経営意識の向上を図った。

通所介護・訪問介護においては、ＩＣＴ機器の活用を行い、事務作業の軽減、効率化を図り運営の改善を行った。

新型コロナウイルス感染症対策の緩和にあたり、各事業所内外での感染予防対策の再検討を行い、感染予防を図りながら事業の実施に努めた。

- ・ 在宅福祉事業担当者（管理者）会議の実施 8回実施
- ・ 白浜町社会福祉協議会虐待防止委員会議の開催
- ・ 白浜町社会福祉協議会衛生管理推進員会の開催
- ・ 業務継続計画（ＢＣＰ）の見直し
- ・ 職員の資質及び経営意識の向上を図るための研修等の実施

【居宅介護支援事業所】

内部研修の実施（BCP・高齢者虐待防止研修含む） 12回実施

外部研修の実施 6 回実施（田辺西牟婁災害対応訓練）1 回
（白浜町災害ボランティア設置運営訓練）1 回
（和歌山県介護支援専門員協会主催）4 回
（和歌山県主任介護支援専門員研修）全 12 回
（和歌山県主任介護支援専門員更新研修）全 9 回

職員間の伝達会議の実施 51 回実施

【訪問介護事業所】

内部研修の実施（BCP・高齢者虐待防止研修含む）12 回実施（白浜 1 班、日置 2 班それぞれに 12 回実施）
（人権研修）3 回実施（白浜 1 班、日置 2 班それぞれに 3 回実施）
職員間の伝達会議の実施 12 回実施（白浜 1 班、日置 2 班それぞれに 3 回実施）
職員個別研修の実施 各職員年 1 回
外部研修の実施（田辺西牟婁災害対応訓練）1 回
（白浜町災害ボランティア設置運営訓練）1 回
（普通救急救命講習）1 回

【通所介護事業所】

内部研修の実施（BCP・高齢者虐待防止研修含む）12 回実施
外部研修の実施（白浜町災害ボランティア設置運営訓練）1 回
（普通救急救命講習）1 回

⑦運営の適正及び業務の効率化

- ・訪問介護、通所介護事業所における I C T 機器の活用

⑧地域や学校・関係機関での講座等への講師派遣の実施

地域福祉課が実施する住民組織や町内小中学校の福祉体験学習へ、在宅福祉課職員の講師の派遣を行い地域福祉の増進に寄与した。

資格保持者による外部講師

- ・福祉体験学習への講師派遣（車いすの操作） 1 回実施 訪問介護事業所職員 1 名
- ・福祉体験学習への講師派遣（視覚障がい者体験学習） 1 回実施 訪問介護事業所職員 1 名
- ・福祉体験学習への講師派遣（高齢者疑似体験学習） 2 回実施 訪問介護事業所職員 2 名
- ・福祉体験学習への講師派遣（認知症サポーター養成講座） 2 回実施 居宅介護支援事業所職員 2 名
- ・椿婦人学級への講師派遣（健康講座） 1 回実施 通所介護事業所職員 1 名

⑨BCP（事業継続計画）の適正化

12. 在宅福祉受託事業、地域支援受託事業等の行政委託事業の受託運営

①在宅福祉受託事業（民生課【福祉係】委託事業）

- ・訪問介護員派遣事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営・・・延べ10回
- ・障害者生活指導員派遣事業の受託運営・・・延べ3回
- ・デイサービス事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営
- ・配食サービス事業（調理等が困難な心身障がい者等）並びに食の自立アセスメントの受託運営・・・延べ150食

②地域支援受託事業：包括的支援事業・任意事業（民生課【地域包括支援センター】委託事業）

- ・ランチ相談窓口事業（日置川地域）の実施

地域包括支援センターのランチ相談窓口として、日置川地域の高齢者の相談支援を実施

【相談件数】

事業所名	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
日置川支部	1	0	0	1	0	1	1	1	2	0	1	0	8

- ・配食サービス事業【高齢者等日常生活支援事業】（昼食弁当の配食・安否確認）の実施

※白浜事業所の一部再委託を実施

配 食 数	事業所名	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
	白浜事業所	421	388	406	445	389	364	357	325	346	303	288	318	4,350
	日置川支部	189	186	183	184	175	163	181	176	176	150	147	162	2,072
	令和6年度	610	574	589	629	564	527	538	501	522	453	435	480	6,422
	令和5年度	590	547	623	551	527	563	606	580	632	605	604	599	7,027
	前年比	103%	105%	95%	114%	107%	94%	89%	86%	83%	75%	72%	80%	91%

- ・高齢者等介護者支援員派遣事業の実施

○支援員の活動内容

高齢者等を介護する家族等の休息時間を確保し、介護負担の軽減を図るため、介護者支援員を派遣し見守り・話し相手等を行う。

利用者 1 名 1 4 回

・生活支援サポーター養成事業の実施

講 座 名	開 催 日	講 師	人 数
地域福祉のひろば 実践発表	10月26日(土)	日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 学部長補佐・准教授 角崎 洋平氏	85名
はじめてのスマートフォン体験講習会	12月 9日(月)	株式会社 サイバーリンクスモバイルネットワーク 事業部 下地 克幸氏	7名
	1月14日(火)	NTTドコモ	6名
簡単にできるクラフトバンド小物づくり講座	2月14日(金)	湯崎地区ボランティア	4名
	3月 7日(金)		7名

・生活支援体制整備事業にかかる第1層並びに第2層生活支援コーディネーターの配置

昨年度より第1層生活支援コーディネーターを受託し、第2層生活支援コーディネーターと共に高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備の推進を図った。

○第1層（白浜町全域）生活支援コーディネーターの配置（1名・兼務）

○第2層（白浜・富田・日置川の3地区）生活支援コーディネーターの配置（3名・兼務）

○生活支援コーディネーター連絡会（月1回）

○生活支援コーディネーター実践研修会への参加

○生活支援体制事業第1層協議体への参画

名 称	開 催 日	内 容
令和6年度第1回白浜町生活支援体制整備事業協議体	8月29日(木)	1. 委嘱状交付式 2. 委員長、副委員長の選任について

		3. 生活支援コーディネーターからの活動報告について 4. 白浜町介護予防・日常生活支援総合事業：通所型サービスCについて 5. その他
令和6年度第2回白浜町生活支援体制整備事業協議体	3月 5日(水)	1. 生活支援コーディネーターからの活動報告について 2. 白浜町の認知症施策について 3. その他

③地域支援受託事業：一般介護予防事業（住民保健課【健康増進係】委託事業）

- ・地域デイサロン事業の実施

実施場所 白浜、富田、椿・日置・三舞の3ヵ所で実施

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	64	64	61	60	55	68	69	73	68	66	64	61	773

- ・ふれあい・いきいきサロン事業の実施

白 浜 地 区 14地区（登録）・・・ 8地区 延べ 71回 延べ 1030名

日置川地区 8地区（登録）・・・ 5地区 延べ 48回 延べ 815名

ふれあい・いきいきサロン連絡会の開催

広域型サロンの運営支援の実施

サ ロ ン 名	内 容	開 催 場 所	回 数	人 数
作って食べよう会	食事提供型サロン	美之浦保健センター	8回	57名

13. 高齢者生活支援ハウス受託事業（高齢者生活福祉センター夢の里運営事業）の 受託運営の安定化と居住部門機能の充実

①居住提供事業（居住部門）の実施

・サービス内容

- 食事提供が必要な方に昼食・夕食を提供
- 在宅生活同様、介護保険制度・障がい福祉サービス等の在宅福祉サービス（地域支援事業・介護予防日常生活支援総合事業・介護予防事業・訪問介護・通所介護・訪問看護等）の利用で生活の自立を支援
- 自立を基本としながら、生きがいつくり、趣味・娯楽活動を支援
- 体調不良時の医療機関受診介助
- 買い物支援（代行での買い物、移動スーパーの受け入れ）
- 定期的な見守り、相談支援

②緊急時等の短期入居の受入れ体制の確保

- ・白浜町高齢者緊急ショートステイ事業

③建物・設備等の経年劣化部の修繕、及び補修等の実施

④自衛消防訓練・土砂災害避難訓練の実施

- ・自衛消防訓練 6月25日（火）、12月10日（火）
- ・土砂災害避難訓練 3月18日（火）

⑤救急救命講習の実施

- ・普通救急救命講習 3月24日（月）

令和6年度末の入居利用状況・・・7室（7名） 年間延べ利用者 10名

14. 共同募金事業への協力

①白浜町共同募金委員会の運営支援

- ・白浜町共同募金委員会の開催

開催日：令和6年9月4日（水）

場 所：白浜町社会福祉協議会本部事務所

②赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の実施

- ・福祉委員や町内会・区の協力を得て、目標額達成に努めた。

共同募金実績額 一般募金 2,217,448円

歳末たすけあい募金 1,865,099円

- ・街頭募金及び啓発活動の実施

福祉委員、町内5小学校児童、3中学校生徒の協力を得て、町内9ヶ所にて啓発並びに募金活動を行った。 募金総額 109,517円

15. 支援事業の充実

①福祉器具貸与事業の実施並びに福祉用具・介護用品等の斡旋

・福祉器具貸与事業の実施

白浜地区 車いす 32件 介護用ベッド 4件 その他 2件

日置川地区 車いす 11件 介護用ベッド 13件 その他 1件

・福祉用具・介護用品等の斡旋

②愛のバザー・福祉バザーの開催とバザー事業への取り組みについての検討

（白浜地区）令和7年3月2日（日）白浜会館（阪田）にて開催 売上金額253,400円

（日置川地区）令和6年11月23日（土）日置川拠点公民館前駐車場にて開催 売上金額69,430円

③地域を元気にする活動への協力

- ・白浜商工祭への協力（令和6年4月6日（土）・7日（日））
- ・第9回南紀白浜トライアスロン大会への協力（令和6年5月19日（日））
- ・ごみと環境フェアへの協力（令和6年6月23日（日）・24日（月））
- ・第32回南紀日置川リバーサイドマラソン大会への協力（令和6年11月10日（日））
- ・ひき川元気まつりへの協力（令和6年11月23日（土））